

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 Tel/fax 024-575-4355

8月の主な行事

- 8月4日(水) コロナワクチン接種①
- 6日(金) 工賃支給日
- 7日(土) 土曜利用日
- 12日(木) 大掃除、誕生会
- 13日(金) ~ 16日(月) 夏季休業
- 25日(水) コロナワクチン接種②
- 31日(火) 両施設保護者会合同役員会

8月誕生日のみなさん おめでとうございます

小林秀子さん(8月12日) 舟山雅英さん(8月17日)
佐藤淳子さん(8月25日) 菊地昭広さん(8月25日)
安藤秀子さん(8月26日)
誕生日おめでとうございます。誕生会は、8月12日に行います。お楽しみに

ほどはら花市ウィーク賑わう



植える場所のイメージを描きながら花苗を選ぶお客様(写真上と左)

毎年恒例のほどはら花市、今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとって、6月28日から7月3日までの6日間、「ほどはら花市ウィーク」として、期間中午前9時半から約2時間、一般販売を行いました。初日の28日は梅雨の合間の晴れ間で好天に恵まれ、約30人のお客様が訪れました。マリーゴールド、サルビア、日日草など15種類の花苗が陳列され、その中から選んでお買い求めいただきました。みなさん、三々五々に訪れていただき、密にならない状態で、お買い物をすることができました。



手工芸班制作の品も販売しました

2日目以降、あいにくの空模様となりましたがお客様が分散した形でご来場いただきました。今回の花市ウィークでは、レジのテントの中で手工芸班の自主製品販売コーナーを設け、刺し子布巾、ほどはらおふくろマスク、トイレットペーパー、ドライフラワーの販売を行い、花苗購入とともに多くのお客様にお買い求めいただきました。

6月・7月生まれの皆さんの誕生日を祝う！



祝福を受ける6・7月生まれの利用者さん



斎藤朝之さん



八島加奈子さん



菅野万理子さん



武田 忠さん



古山みき子さん



佐々木仁志さん



升田裕丈さん



吉田雅哉さん



齋藤 満さん



高橋友美さん

7月2日、午後の作業を早めにあがり6・7月生まれ10名の利用者さんの誕生会を開きました。みんなで♪ハッピーバースデーを歌って誕生者を祝福しました。続いて中木所長からお祝いの言葉と今回該当する利用者さんに、誕生日の花のコースターの贈呈がありました。誕生日の利用者さんからは、誕生日を迎えてこれからの抱負が述べられ、みなさんから「お仕事頑張ります」と、力強いことばがありました。そして、小林秀子さんの乾杯の発声で、みんなでケーキと飲み物をいただきました。

シリーズ 作業班訪問① 段ボール班

このコーナーでは、今年の作業班の活動の様子をご紹介します。第1回目は、段ボール班の皆さんです。

段ボール班は、王子コンテナ株式会社の下請け作業で、段ボール仕切り組箱作りを行っています。昨年はコロナ禍の影響を受け苦戦しました。2年度決算は前年比 24 万円減の 252 万円の就労収入になりました。今年度は、回復の兆しがみられ、一昨年度の決算額を目標に頑張っております。



いつも笑顔のダンボール班の皆さん



集中して仕切り組み作業をする
利用者の皆さん

令和3年度のダンボール班において変化が二つありました。まず新しくメンバーが仲間入りしたことです。昨年まで実習生だった高橋康太さんがダンボール班の新戦力として活躍されています。先輩利用者さんたちのサポートもあり、日に日にこなせる量も増えてきました。いろんな作業にチャレンジして自分の得意分野を見つけて頂ければと期待しております。

常に作業場には幅広い世代の利用者のみなさんが、様々な得意分野を生かして、協力しながら、日々の納期に間に合うよう切磋琢磨されています。前年同様コロナ過が継続中で、暑さの中マスクを着用しながらの作業で不便な面も多々ありますが、みなさん我慢されて努力する姿が眩しい限りです。無理をせず密にならない程度に脱着を促しながらの生活を続けています。一刻でも早い収束を祈り、この生活スタイルが定着しないようにしたいものです。

もう一つ大きな変化として、今年度より作業班に効率化を向上させるため、フォークリフトが導入されました。それまでは全て手作業でトラックより荷物を搬入・搬出していましたが、現在はパレットごと移動できるようになり、利用者さんの負担も軽減されています。費やす時間を比較してみても手作業時より平均15分は短縮され、効果は大きいものがあります。効果が大きいと同時に、重機使用には予想しない事故や油断からのケガなどのリスクが伴います。絶対におこしてはならない事故を未然に防ぐためにも、利用者職員全員でお互い注意喚起しながら生産向上に努めていきたいと思ひます。生産活動へのご理解とご協力どうぞよろしくお願いいたします。

(段ボール班担当：目標工賃達成指導員 木村 光永)

保原赤十字奉仕団よりタオル寄贈いただく



利用者代表にタオルを手渡す遠藤委員長さん（写真右から3人目）写真右は吉田理事長

7月8日、ほどはら授産所に保原町赤十字奉仕団（委員長 遠藤弘子さん）の皆さんがお越しになり、利用者さんへタオルの寄贈がありました。奉仕団の会員の皆様がタオルをいただいたり、買ったりして未使用のものをお寄せいただいたもので、施設として大事に使用させていただきます。当日は遠藤委員長様はじめ役員の代表の方々がお越しになり、吉田理事長が立ち合い利用者さん代表に手渡されました。皆様の善意に感謝申し上げます。いただいたタオルは、ほどはら授産所とだての郷で有効に使わせていただきます。

あぶくま福祉会
だより
令和3年8月号

理事会において、吉田理事長、熊坂業務執行理事が再任される



理事会開会のあいさつをする吉田理事長

6月24日、前日の評議員会で理事の選任が議決されたことを受け、本年第3回法人理事会が開かれ、当法人理事長に吉田修次郎氏、同じく業務執行理事に熊坂久也氏がそれぞれ再任されました。任期は令和4年度決算が終結する評議員会までの期間になります。

ごあいさつ



社会福祉法人
あぶくま福祉会
理事長
吉田修次郎

今般、本年第3回理事会席上、理事長再任の議決を賜りました。法人の抱える重要課題の解決に一つひとつ丁寧に取り組んで参りたいと思います。皆様のご支援・ご協力、よろしくお願い申し上げます。

編集後記 ほどはら花市ウィークとして6月28日から6日間行い、多くのお客様にお越しいただき、ありがとうございました。梅雨時期に行うため雨模様の日が多かったのですが、雨の日のほうがお客様が多いと聞き、「即植え・水やり不要で合理的」とのこと。なるほど！と感心しました。▶さて、梅雨明けと同時に暑い夏が到来。今年も新型コロナ禍により、マスクの着用によりどの渇きを感じなくさせてしまう恐れがあります。熱中症にも気をつけてください。利用者さんたちには朝の会で熱中症予防のため水分補給のお話しをしています。ご家庭でも水分補給よろしくお祈いします。▶今月は、4日と25日に施設内でコロナワクチン接種を行います。受けられる皆さんは接種前後の体調管理よろしくお祈いします。▶今年のお盆も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、遠方からのお客様が来られない、ちょっと寂しい休みになるかもしれませんが、有意義にお過ごしください。(M)